

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-1-152

補助事業名 平成24年度 地域ふれあい交流活動 補助事業

補助事業者名 鹿児島県立加治木工業高等学校

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

地元商工会と連携し、空き店舗の利用や、地元技術者との技術継承を行い、高校生の若い力を活用して地域に貢献する。そのことにより地元商店街「かもだ思い通り」の活性化につなげたい。

(2) 実施内容

- ①空き店舗を活用した地元商工会との連携。
- ②工業高校生の技術を活かした地域貢献
- ③地元技術者と学校教育との連携（技術継承）。

2 予想される事業実施効果

本事業を実施する高校生や自由工作教室に参加する児童の「若い力」を少しでも地元商店街の活力につなげて、地元を愛する気持ちを育み、県外への人材流出の阻止に役立てたい。

3 本事業により作成した印刷物等

特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

所属機関名： 鹿児島県立加治木工業高等学校

住 所： 〒899-5211

鹿児島県始良市加治木町新富町131番地

代 表 者： 学校長 中村 辰夫（ナカムラ タツオ）

担当者名： 土木科 中原 嘉久（ナカハラ ヨシヒサ）

電 話 番 号： 0995-62-3166

F A X： 0995-62-3168

E - m a i l： kajiki-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp

U R L： <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kajiki-T/Top.htm>

【活動記録】

①地元商工会との連携

百縁市，師走市，初市での出店

本校の特性を生かした実習作品等の提供や販売，学科展示等を行いました。



百縁市での展示（6月16日）



百縁市での開店（10月20日）



師走市での開店（12月8日）



初市での開店（3月3日）

②工業高校生の技術を活かした地域貢献

(1) 自由工作教室を夏休みに5日間行い，227名の児童が参加する。



8月9日（楽しい理科実験）



8月9日（アメリカンフラワー作成）



8月10日（ソーラーバッタ作成）



8月20日（木工教室）

1日に3～4学科のブースを開き、大盛況でした。

(2) 美術部による応援フラッグの作成 10月1日 フラッグ授与式実施



美術部で20枚の応援フラッグを作成しました。



かもだ思い通りに20本
掲げています。

(3) 歩道や小学校の整備

11月9日、16日に土木科の生徒39名で、町内の歩道約60mの整備を行い、平板ブロックを1枚1枚丁寧にはがして、除草活動等を行いました。



加治木町商工会工業部会様のご協力を頂きました。 【 施工前と施工後 】

1月16日、18日に町内の柁城小学校の整備を加治木町商工会工業部会様のご指導の中で行いました。



うさぎ小屋前のインターロッキング敷設



一輪車小屋へのコンクリート打設



車止めの整備



花壇の修繕



インターロッキング完成



土木科39名で記念撮影

③地元の技術者と学校教育との連携（技術継承）

（１） 空き店舗の店舗改装（神園電気様のご指導）

7月12日，23日，27日の3日間，電気科3年生の電気工事士を取得した生徒たちが，神園電気様のご指導をいただきながら，空き店舗の改装を行い，実務的な技術力を身につけました。



（２） 歩道や小学校の整備・・・②の（３）で詳細は報告してあります。

（３） 空き店舗の改装による技術力の向上

建築科の生徒たちで店舗の改装を行い，授業で習得した技術を生かしました。



天井部分のエアコン跡



建築部の手製の木枠で補修



壁部分が劣化している



壁に木レンガを設置

電気科と建築科の生徒たちが，空き店舗を改装しました。生徒たちにとっても非常にすばらしい経験となりました。